



日本高純度化学株式会社

(証券コード: 4973)

2017年3月期 第2四半期決算説明資料



決算の概況

2017年3月期 第2四半期の概況

電子部品業界の状況

- パソコンやスマートフォンの販売が引き続き低調であったことから需要が低迷した。
- 牽引役であるスマートフォンについては、ハイエンド品の生産立ち上がりが遅れた影響により、期待された急激な需要回復は見受けられなかった。

当社決算の概況

- メモリ基板向けワイヤーボンディング用純金めっき薬品や車載向けマイクロコネクタ用硬質金めっき薬品は中国系新興勢力スマートフォンや底堅い車載向け需要の下支えもあり、堅調に推移した。
- 無電解めっき薬品はハイエンドスマートフォンの需要減少・生産立ち上がりの遅れの影響を受けて販売が減少した。
- リードフレーム用パラジウムめっき薬品については、パラジウム価格高騰の影響から、当初販売予測には至らなかった。

2017年3月期 第2四半期の概況

(単位:百万円、%)

決算期	2016/3期	2017/3期				2017/3期 通期予想※		昨年 実績比
	上半期	1Q	2Q	上半期	前年 同期比	修正前	修正後	
売上高	4,605	1,783	2,072	3,855	△16.3	8,900	8,200	△2.7
営業利益	518	158	210	369	△28.8	1,100	860	△10.2
経常利益	564	202	223	426	△24.6	1,190	960	△8.4
四半期純利益	386	146	164	311	△19.3	830	690	△2.6
1株当たり 当期純利益	66.21円	25.24円	28.64円	53.87円	△18.6	142.09円	120.62円	△0.6

※ 業績予想の修正については、平成28年10月14日に公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

メタル相場

Historical metal prices

メタル相場推移

Prices of copper, tin and nickel

銅、スズ、ニッケル価格

Copper Tin Nickel
 銅 スズ ニッケル

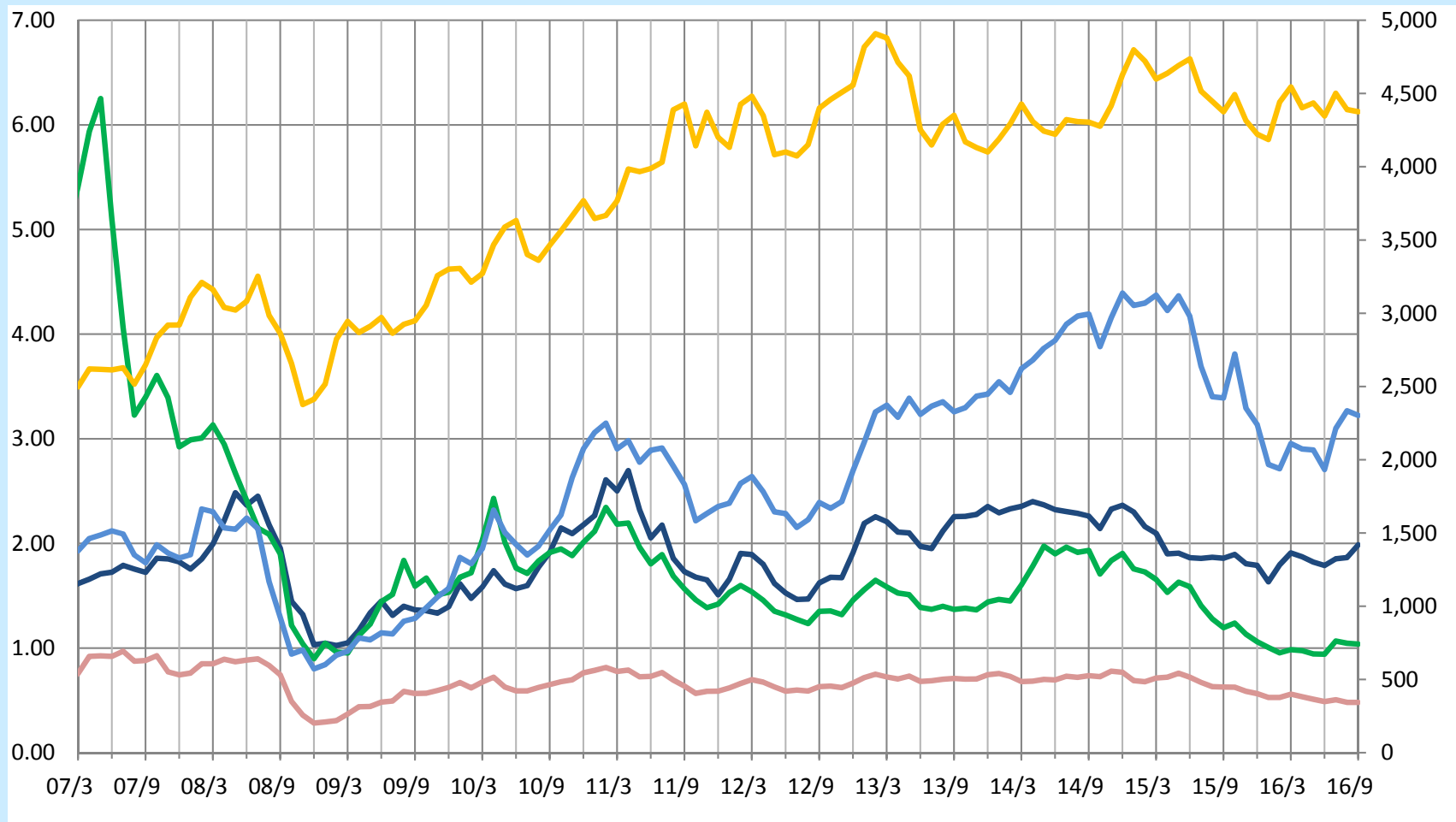
(yen/g)
(円/g)

Prices of gold and palladium

金(ゴールド)、パラジウム価格

Gold Palladium
 金 パラジウム

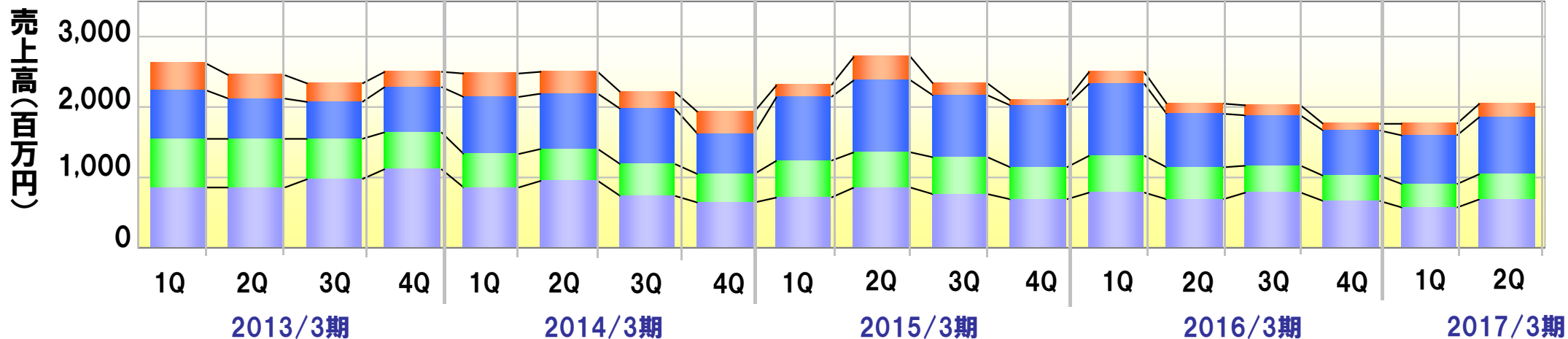
(yen/g)
(円/g)



用途品目別および地域別売上高の推移

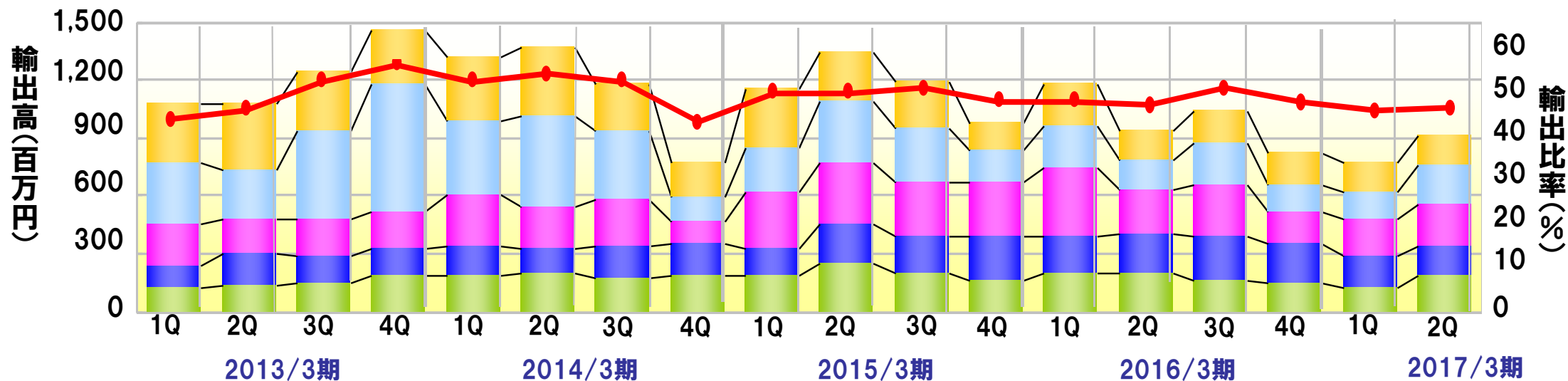
用途品目別売上高の推移

- プリント基板・半導体搭載基板用
- リードフレーム用
- コネクタ・マイクロスイッチ用
- その他

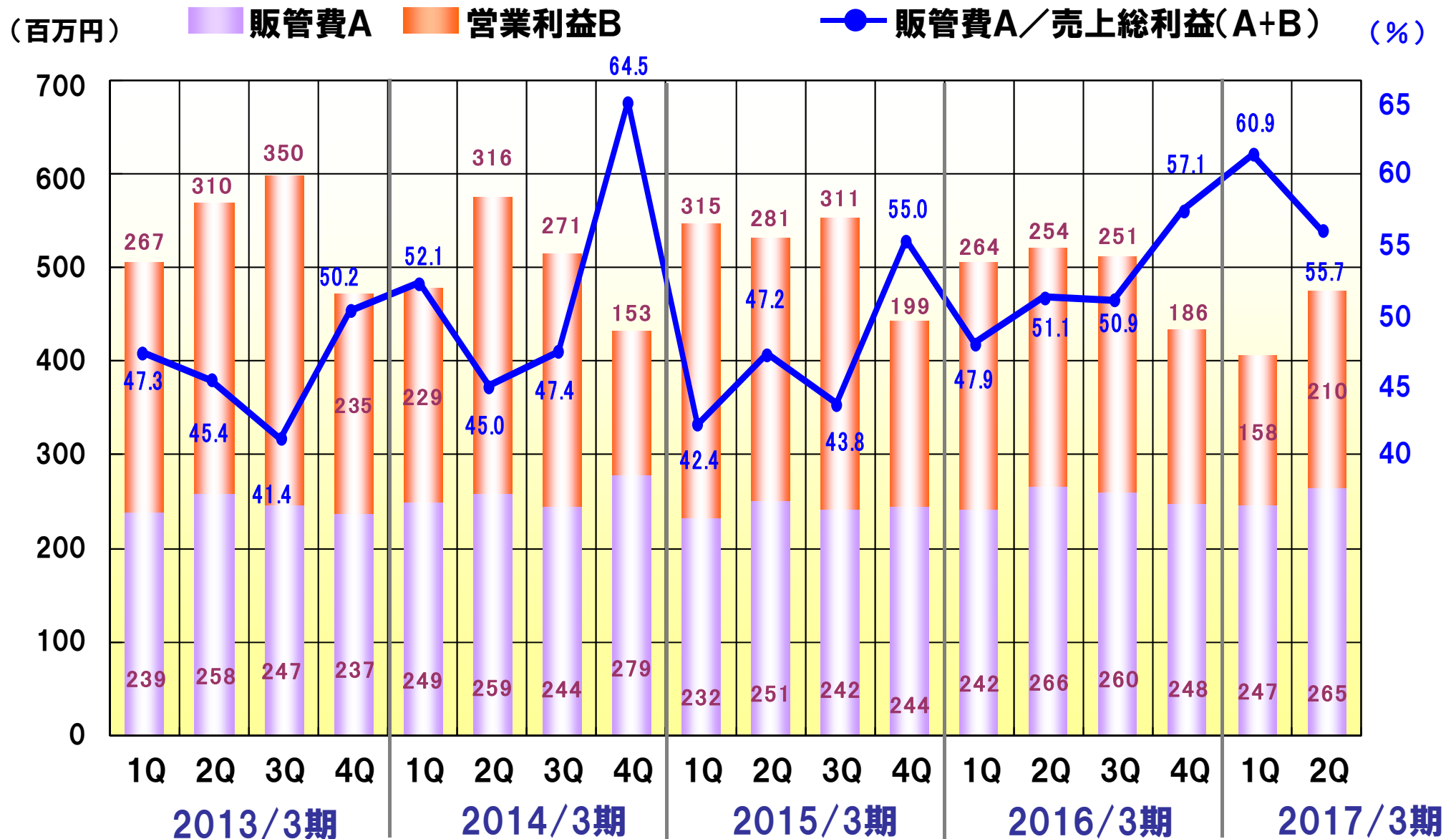


地域別(輸出)売上高の推移

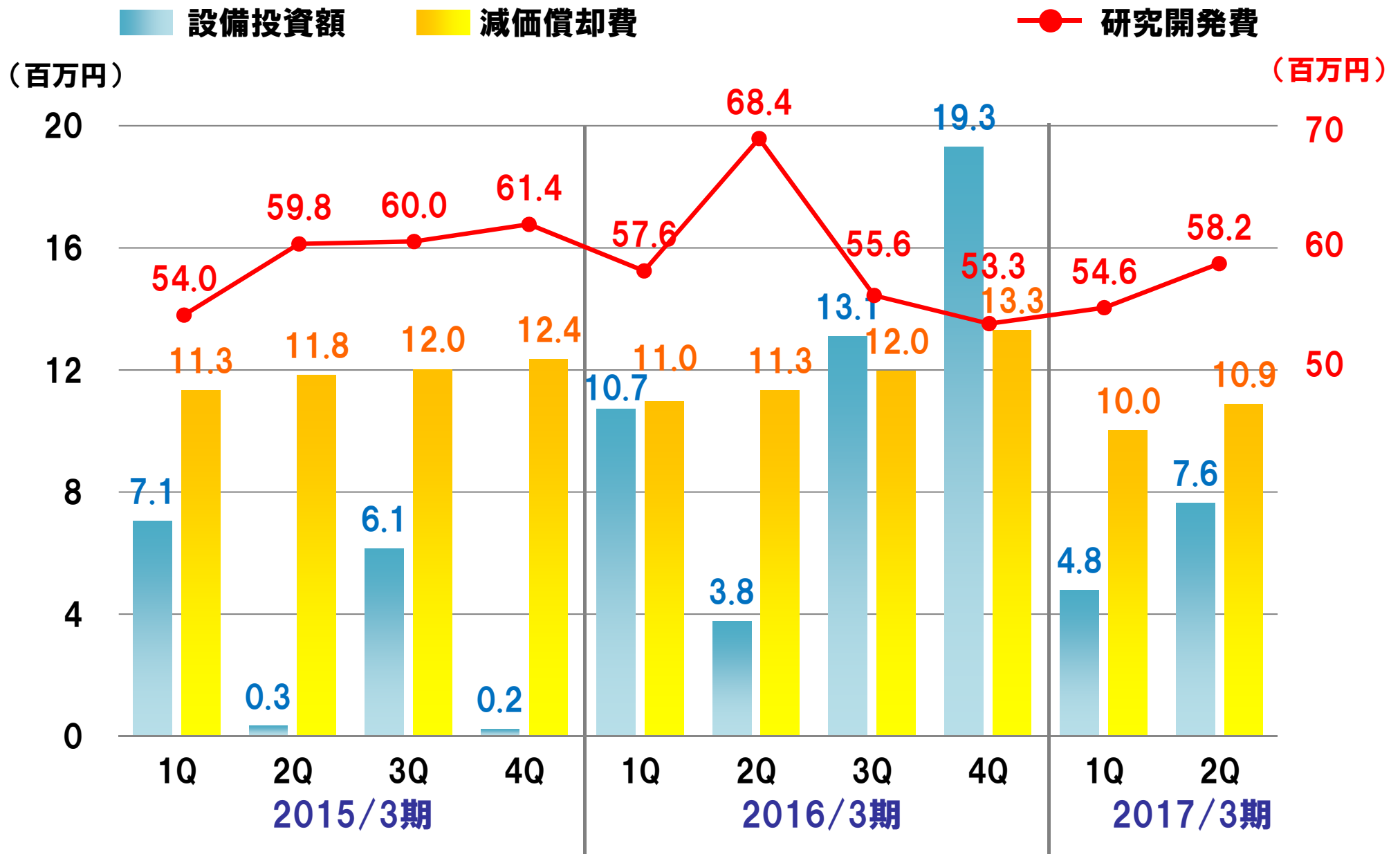
- 台湾
- 韓国
- シンガポール・マレーシア
- その他
- 中国
- 輸出比率



販売管理費および営業利益の推移



設備投資額、減価償却費および研究開発費の推移



製品ラインアップと薄膜化・フレキシブル基板対応

めっき方式		用途	製品ラインアップ
電解	純金 (99.99%以上)		TEMPERESISTシリーズ (厚膜めっき) ICパッケージのはんだ接続、ワイヤーボンディング用 EX フレキシブル基板対応 FX
	硬質金 (金合金)		OROBRIGHTシリーズ (局所めっき) コネクタ、フレキシブル基板の接続用 HS (Co合金) マイクロコネクタ対応 BAR7 (Co合金)、BAR (Ni) (Ni合金)
	電解Pd		PALLABRIGHTシリーズ (薄膜めっき) リードフレーム用 SST-L PPF薄膜化対応 NANO2
無電解	置換金		IM-GOLDシリーズ (薄膜めっき) フレキシブル基板用途拡大 PC、FG スマートフォン対応 IB2、CN-I、IB2X、OM2
	還元金		NEO GOLD (厚膜) から HY-GOLD (薄膜) へ サーバーやデスクトップPC向け MPUパッケージ用 NEO GOLD、HY-GOLD、HY-GOLD CN
	還元Pd		NEO PALLABRIGHTシリーズ (薄膜めっき) スマートフォン等のCSPパッケージ用 ネオパラブライト、ネオパラブライト2、ネオパラブライト DP

まとめ： 開発型企业として新技術の開発を推進

○JPC固有技術であるProtecting Agent(※)の種類を増やし、新しい基板素材との組合せにより“新技術”を提案する。

※特定の金属に選択的に吸着し、電子を供与又は吸引する効果によって、めっき反応や皮膜物性をコントロールする一連の有機化合物

○合金めっき、封孔処理剤、卑金属めっきなどの“新技術”から次世代の柱となる事業を育成することにより、スマートフォンへの依存度の高い企業体質から脱出する。

注意事項・免責事項

当該資料で用いられている業績予想ならびに将来予測は、いずれも当社の事業に関連する業界の動向についての見通し、国内および諸外国の経済状況、ならびに為替レートの変動、その他の業績へ影響を与える要因について、2016年9月時点で入手可能な情報をもとにした予想を前提としています。

これらは、市況、競争状況、新製品およびサービスの導入およびその成否、ならびに情報通信関連産業の世界的な状況を含む多くの不確実な要因の影響を受けます。よって、実際の業績は配布資料および決算説明で用いる予想数値とは、大きく異なる場合があることをご了解いただきますようお願い致します。

この資料の著作権は日本高純度化学株式会社に帰属します。いかなる理由によっても、当社に許可なく資料を複製・配布することを禁じます。

お問い合わせ先

TEL. 03-3550-1048 FAX. 03-3550-1006

経営企画部

ir@netjpc.com <http://www.netjpc.com>